

# 英語学習の習慣化シート

\_\_\_\_年 \_\_\_\_組 \_\_\_\_番 検印  
氏名 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_日

<学習成果の公式を于エツク>

**学習成果の公式**    **学習時間（学習量）** × **学習密度（集中力）** = **学習成果**

「学習時間を増やすこと」と「学習密度（集中力）を高めること」が学習成果アップにつながります。読むことなしに読む力はつきませんし、書くことなしに書く力はつきません。どんな力も時間とエネルギーを注いで一生懸命に勉強することでしか自分のものにはなりません。

学習時間の確保については**学習リズム（継続して学習する習慣）**を作ることが大事です。家庭では、できるだけ「同じ時間帯」に「同じ場所」で学習する習慣をつけたいものです。

学習密度を高めるためには、万全の体調で集中して学習にのぞむ必要があります。体調が万全なときと疲れて眠いときとでは集中力にも差が生じます。

また、「単語カード」や「弱点ノート」などを上手に活用して**効率良く学習することも**、力をつけるための1つのポイントになります。

<具体的な学習メニュー>    ◎取り組んだら□に于エツクを入れよう！

- 教科書・ワークのポイントを熟読する
- プリントの問題を復習する（\_\_\_\_\_のプリント）
- 教科書本文を何度も読んで話の流れをつかむ（教科書\_\_ページの本文）
- 課（レッスン）の単語テストに向けて単語の復習をする（教科書\_\_ページの単語）
- 課（レッスン）の基本文を復習する（書いて練習/赤シートで練習）
- 課（レッスン）のテストに向けてワークの問題を解く（問題を解く/間違った問題を復習する）
- 本文を暗唱する（教科書\_\_ページ）
- その他（\_\_\_\_\_）

<取り組みの様子>    ◎しっかり取り組めた于エツクしよう！

- 集中して勉強に取り組めた（およその学習時間\_\_\_\_\_分）
- 自分から進んで取り組めた
- 自己テストをして成果を確認した
- 自己テストで間違った問題を復習した



今日の家庭学習を振り返りましょう。


毎日の家庭学習は学力通帳への**貯金**です。コツコツ貯めよう。